

## 協立病院の理念

人権と人格を尊重した、  
こころとからだの総合  
診療とケアを実践する

# 協立病院だより

No.71 2018年1・2月号  
発行:みさと協立病院

〒341-0016 埼玉県三郷市田中新田273-1  
TEL 048(959)1811/FAX 048(959)1819  
<http://www.tokyo-kinikai.com/misato/>

**厳しい情勢を切り開き  
住み続けられるまちづくりを目指して**



共同組織のみなさん、職員のみなさん明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

みさと協立病院は理念に「人権と人格を尊重した、ここからだの総合診療とケアを実践する」を掲げ、精神科医療と高齢者医療、回復期・慢性期医療に取り組んでまいりました。

また、それらの医療分野にまたがる複合的な困難を抱えた患者さんにも対応し、精神科、リハビリテーション、透析医療に対して関わることのできる重要な役割を果たしています。

日本は世界に類を見ない速さで高齢化が進んでいます。慢性期における状態は複雑化しており、抱える困難に対しても多面的なアプローチが必要となります。そのため、私たちの医療活動内容は、今後ますます必要となつてくるものと思われます。

しかし、国が進める医療政策は、財務省主導で「膨れ上がる

る社会保障費が国庫を圧迫している」という前提のもと、高齢化に伴う医療費の自然増分すら半分に抑えようという厳しい方向となつていまます。そして、地域包摠ケア、我がこと丸ごと地域共生社会を掲げ、超高齢社会に備え、地域づくりや人と人のつながりによって生活を支える方針を打ち出していきます。耳触りのいい言葉が並びます。しかしその実態は自己責任論を背景に、公的負担縮減のために個人に覚悟と努力を求め、住民同士の助け合いによつてなんとかすべきという、社会保障における公的役割を放棄し、個人や地域に責任を丸投げする内容です。

大企業の内部留保が400兆円を超える空前の規模となつてゐる半面、格差と貧困はあらゆる世代で拡大していきます。民医連は「労働と生活から疾病を捉える」実践を積み上げてきました。近年SDH（健康の社会的決定要因）の概念が確立

をつくることが目です。当院が取り組んできた療養病棟の位置づけは非常に低くなっています。引き続きより広範な患者さんを受け入れるために、生活支援の機能をめしていくために、害者施設病棟への合を行いました。

もうひとつは精神科医療の診療酬上の位置づけは精神科医療の診療酬に比べて差別的に低いものとなっています。大規模な精神科病棟で超長期期間を基本に組み立てられており、当院のように「地域生活を前提に入院はなるべく短期間で」という神科医療実践は精神の負荷が高くなってしまいます。在宅帰を前提に関わるために多職種連携することが、経営困難つながつてしまふ関わる構造をつくります。そのように情勢の中、みさと立病院は精神科医の中心を地域に移

精神科病棟は二〇一八年三月をもつて休止するという方向を打ち出しました。苦渋の判断ではあります。が、外来や往診に加え、相談機能や入院に代わる機能の模索など、安心して住み続けられるための様々な取り組みを検討し、進めてまいります。

二〇一八年はいよいよ改憲について予断を許さない情勢となつてきました。平和の問題は人々の健康、権利の問題に直結します。社会保障の問題、平和の問題、医療介護を取り巻く情勢は厳しい局面を迎えておりますが、病院も地域の一部として、共同組織の皆さんと共に奮闘してまいります。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

院長 本間 章



# 友の会だより

編集 みさと協立友の会

048-959-1811 No.71

今年で最後の築地市場  
安全基準が達成されてもいらない「豊洲」  
に市場を移転することになりまして、今年が最後の見おさめでした。場外市場は残るということですが、本体がいなくなってしまった。大脳が頭によぎりながら散策しました。大脳わいで驚きました。ぜひ残してほしいですね。

月島もんじや  
1時間後、お昼ごはんの時間です。「月島もんじや」です。もんじやで昼ごはんというのは初めてで、お腹張るのかなと心配でしたが、お好み焼きや品数も多く一杯になりました。もんじやは初めての方も多くお店に方に指導してもらいながら楽しんで食べました。生ビールで顔を染めている方もいました。少しですが月島といふ町の歴史も学びます。春は、小さな旅です。日程が決まり次第、お知らせいたし

今年で最後の築地市場

月島もんじや

柴又帝釈天

した。

## 秋の友の会旅行記



柴又帝釈天

「友の会」恒例の秋の旅行です。今年も日帰りで計画しました。18人が参加し、快晴の空のもと、三郷市文化会館前を9時に出発しました。

今回は、「築地市場散策」「月島もんじやで昼ごはん」「柴又帝釈天散策」の欲張りコースです。

## 友の会【川柳の会】

題 「うた」



- ・川柳の余韻残せず五・七・五
- ・遊び歌手まり縄跳びお手玉も
- ・電線の小鳥音符に見えてくる
- ・ウクレレに合わせて歌うハワイアン
- ・すつきりし歌つて帰る夜の道
- ・分かれ行く友の歌声群を抜き
- ・子守唄聴かで育ちし人もある

里佳 智子 寿美 裕之 君江 信子 仲子

会費納入にご協力ください (ゆうちょ銀行)  
口座番号 00510-4 記号番号 44659  
みさと協立病院友の会 中川 一秀

サークルのお申し込み、お問い合わせは友の会事務局 048-959-1811 藤元、萩原まで

新鮮野菜

農業・園芸班

毎月1回(第2木曜日)  
午前10時~12時30分  
会員が育てた季節の野菜を販売しますので、是非お出かけください。

(販売する方も、募集しております)



懐かしのメロティー

カラオケ班

毎月1回(第3水曜日)  
午後1時30分~  
4時30分

ワシシティー屋上  
カラオケレンボー  
三郷駅前店  
954-2600  
会費 500円



笑いの玉手箱

川柳の会

毎月1回  
(不定期の木曜日)  
午後1時30分~  
3時00分

課題作品 3句  
自由作品 3句  
を持ち寄って、内容を吟味します。  
投稿だけでも歓迎です。

多種多様何でも

きさらぎ会

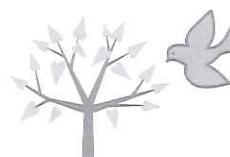
「お茶飲み会」「野草観察会」「陶器つくり販売会」「映画鑑賞会」など会員の要望に沿った多彩な催しを不定期に行います。



ボランティア活動者の交流

ボランティア班

3ヶ月に1度程度の割合で、ボランティア活動者の交流会を行い、活動の交流や学習を行ないたいと思います。



ちょっと出かけてみませんか?

小さな旅の会

3ヶ月に1回くらい出掛けます。

費用は行き先で決まります。

